

住みよいまちづくり情報誌

とさめき

新庄

Vol.23

平成19年3月23日

発行 住みよいまちづくり新荘会
 事務局 水戸市新荘市民センター内
 (〒310-0036) 水戸市末広町2-3-14
 Tel.029-221-7851
 責任者 住みよいまちづくり新荘会
 会長 奥田 俊亮
 編集 新荘会広報部
 印刷 常磐総合印刷株式会社
 題字・坂 俊治

新荘学区の常住人口

世帯数 3,285

男 3,284 女 3,681 合計 6,965

年齢別人口

0～14才 726 (10.42%) 15～64才 4,294 (61.65%)

65才以上 1,945 (34.77%)

(平成19年1月1日現在)

新荘小学校生徒数の推移

(平成18年3月1日現在)

平成	11	12	13	14	15	16	17	18
人	347	350	358	338	308	301	315	319

地区の現況と今後の展望

新荘会会長 奥田俊亮



平成十八年度も残り少なくなり、今年度新荘会の予定してありました多くの事業も、滞りなく進める事が出来、しかも盛会かつ有意義な活動が出来たものと嬉しく思っております。会員の皆様のご協力、ご支援に心から感謝申し上げます。

昨年、新荘小学校の新築工事が完成し、更にグラウンドの整備が完了した中で、あの広々とした校庭、芝生の緑鮮やかなグラウンドでの、新荘ふれあいまつり、そして工事中三年間使用する事の出来なかつた、新荘地区市民運動会が新荘小学校のグラウンドに帰って来た事等々思い起こせば感慨一入のものがあります。

又、国立病院跡地問題については、先に市民懇談会の中で地域の皆様方のご要

望が十分に取入れられ、医療、福祉、介護等々の施設が出来る事になり、地域の皆様もさぞご安心なされた事と思えます。しかし、施設の誘致に伴い、出て来る道路・交通の問題等、課題は多く残されており、皆様のご協力をいただき進めて行きたいと思っております。

更に永年の懸案でありました新荘市民センター(公民館)も、関係機関の多くの方々のご協力によりまして、本設計が出来上がり、予算も計上され、平成十九年度着工、完成の運びとなりました。元の新荘幼稚園の跡地にすばらしい市民センターが出来上がります。

市民センターが、小学校に隣接して出来る事は、少子高齢化の進んでいる当地区に於いては、子供達や高齢者の安全を守る上からも、地域住民、小学校の先生方、生徒の父母が今後更なる協力体制を築いて行くためにも意義あるものと考えられます。今後共、皆様方のご協力、ご支援、ご指導をお願い申し上げます。

歌壇コンクール 受賞おめでとう

水戸市住みよいまちづくり推進協議会主催による、平成十八年度花壇コンクール(写真審査及び現地審査)が、昨年七月二十一日から行われました。

八月二十三日(水)に小吹町の水戸市植物公園で表彰式が行われ、当地区から職域の部で、吉田石油(大工町)様が優秀賞を受賞されました。

花壇コンクールは毎年、町内会の部、地区会の部、職域の部、子ども会の部、女性の部、高齢者クラブの部、保育所・幼稚園の部、小学校・中学校・高等学校の部に分かれコンクールが行われていきます。奮ってご参加下さい。



新 莊 ふれあい まつり



生きいきスクール紫陽花の皆様



昔の私の町内名は？

講座名	展示期間
中国語	3月3日～4日
ふるさと研究	新莊市民センターロビー
古文書	2月26日～3月2日
書道	3月5日～3月9日
パッチワーク	3月12日～16日
水墨画	3月19日～23日
戸塚刺しゅう	3月26日～30日
ペン習字	4月3日～4月6日
手まり	3月10日～13日
山野草	3月16日～20日
絵てがみ	3月23日～27日
和紙ちぎり絵	

「講座作品展示会 常陽銀行末広町支店ロビー」

- 3月 3日 土 講座発表会と体験**
フォークダンス・童謡・コーラス・
太極拳・指圧・裏千家茶道・石州茶道
- 3月 4日 日 バザー**
- 3月 4日 日 芸能発表会**
歌謡・高齢者・フラダンス・新舞踊
- 3月 10日 土 ふれあい交流会**
- 3月 11日 日 グランドゴルフ大会**
(雨で中止となりました)



お茶席の感じは

第11回 水戸市民の集い 第37回 交通安全市民大会

開催される

3月3日(土)「第11回水戸市民の集い」が水戸市長加藤浩一様をはじめ、各地区の代表者、関係者が集い水戸市民会館で開催され各部門のほう賞が行われました。

地区の受賞者・団体は次のとおりです。
おめでとうございます。

- 永年勤続自治会長ほう賞受賞者
35年 勤続 大森 勇 馬口労町2丁目
20年 勤続 藤田 直樹 木ノ折町2区
10年 勤続 渡辺 肇 向井町3区
- 市民清掃功労団体ほう賞
新莊女性の会
- 市民憲章ほう賞受賞者
・功労賞 細谷 規行
・善行賞 久保田勝巳



**団員
募集中**

水戸市消防 第四分団 活動状況

年の暮になると「カラ〜ン、カラ〜ン」という鐘の音を、聞いたことがありませんか。

私達のために、寒い中、消防第四分団(大工町2丁目)の方々が、巡回しているのです。ほんとうに、頭のさがる思いでいっぱいです。

現在団員は、26才〜64才まで、18名。火事がおこると、仕事はさておき、機敏に消防車で出動です。

消火活動のほか、地域の巡回、消火訓練、救命活動講習会参加、まつりの警備等、私達の安全を守ってくださっています。

“ただいま団員募集中!!”です。「人数の確保がむづかしく、頭の痛い状態です」と、分団長の飛田力男さん。

今年も、飛田力男さん、軍司豊さん、佐藤藤三郎さん、三橋徹さんが、表彰されました。

私達も、火の元には、各自気をつけ、消火器をそなえたり、23年までには、各家庭に火災報知機を、とりつけることとなり、早い普及を、願っております。

市民センター行事に参加してみませんか

水戸郷土かるた大会



市内の自然、歴史、文化遺産を理解しながら「かるた」とりの技とチームワークを競って、1月14日新荘市民センターで、地区大会が開催されました。

Aブロック(小1~小3)4チーム、Bブロック(小4~小6)9チームが地区代表を目指してがんばりました。

Aは「ぐんぐんファイターズⅢ」と「にこにこえがおチーム」。Bは「カルターズ」と「SFYかるた」の4チームが2月17日の中央大会に参加しました。

残念ながら入賞はありませんでした。来年はより多くの参加者を期待しています。

「御前山」の美を目指して



今年度の「歩く会」は、去る11月19日、バス2台に親子づれで分乗し、目的地御前山に向かいました。「御前山」は標高186mで、「関東の嵐山」ともいわれ、清流那珂川と那珂川大橋の調和が、魅力的な存在でしたが、天候の具合で残念でした。次

に「山登り」に挑戦しましたが、路面が滑り戸感を感じましたが、全員で克服、四阿からの展望に満足し、その上、下山途中の「紅葉樹林美」に魅了されました。

最後は、昼食を公民館でこれ又、素晴らしい美味を戴き、感謝して解散しました。

東京、下町防災研修に参加して 森本 久夫



防災視察研修が、1月25日に実施され、37名が参加しました。

東京消防庁本所防災館で地震をテーマに迫力ある立体映像を観て、防災に対する備えの大切さを実感しました。また、参加者全員が各体験コ

ーナーで、消火煙応急手当の指導をインストラクターから受け、最後に修了証を頂きました。

体験を通して、災害に強い街づくりを目指し、防災知識、技術及び行動力などをより高め、防災の輪を広めて行きたいと思えます。

私達パッチワーククラブは、中村先生を講師に迎え、毎月二回行っています。(第二・第四火曜日)
小物のポーチからタペストリーまで、毎月新しい作品を作っています。出来上がった作品を年数回の作品展示会で発表しています。
このクラブは年代を問わず、和気あいあいとしたクラブです。毎年新しい仲間もふえています。
作品が完成した時の喜びは、何とも言えない嬉しさがあります。皆さんも一度足をお運び下さい。



常陽銀行作品展示会(ふれあいまつり)

●楽しんでいます
パッチワーククラブ
岩佐 千鶴子



●役に立ちます
指圧教室
榎山 敏子
昨年五月(第二・四火)より教室をはじめました。申込みは十五名でしたが、楽しい仲間です。真家先生の合図で一、二、三と骨を中心に左右指で押します。二人一組で体に乗せ合ったり、手の甲、足の三里、足裏、湧泉三百六十五個の骨を押して行きます。一人で出来る目頭、眼球と周囲、こめかみ、手の三里、合谷と押します。こんなに多くの骨があるとは知りませんでした。また膝の痛い時は関節の両側を三回ずつ、つけ根から膝までを押すなど「ひとりでも出来る」と笑いの中で時の過ぎるのも忘れる程です。

パワー全開!

「生きいきスクール」 “楓”の取材から

二月一日、新莊小において、児童(一年生)と、スクールの生徒十八名の、紙ヒコキ作りが、おこなわれました。

「生きいきスクール」は十二年前に、発足。

石津克己子先生、清水テール先生の御指導と、民生委員保健推進員、その他、有志の方々の奉仕のもとに、年間計画をたて、季節の行事を中心に、「紫陽花」は市民センター、「楓」は新莊小、「偕楽」は神應寺さんの三ヶ所でおこなわれています。

七十〜九十才までの方々があつまり、石津先生の話



術のうまさには、笑いをとせいで、あいづちをうちながらとても楽しそうでした。

まだ参加されて一年の笹沼さん、五年の片井さんにお話をうかがいました。

○毎月どのようなことをやるのか、楽しみます。

○皆と、お話し出来ること

○開催日が決まっていること

※「紫陽花」は、市民センターのあいている日

※「偕楽」は、友引でお寺さんの、あいている日

○学校まで、歩いてくるので、運動になる

とのことでした。

大正四年生まれで、九十才の赤津さん、お年を聞いてビックリ!!

とてもお元気で、ニコニコしながら、一生懸命、紙ヒコキを、折っているお姿に、感激。

児童達も、出来あがり次第、体育館に移動し、飛ばしてみました。

たくさん紙ヒコキが、宙に舞い、輝いていました。

又、節分が近いので、鬼の絵にむかって、紅白の玉を投げ、児童達と、遊びました。

「おばあちゃん達と、遊んで、とてもうれしかった」
「おばあちゃんに、紙ヒコキの作り方、教えてもらったよ」と、一年生の声。



核家族で育っている子供達に、高齢者の方々の知恵と、経験を大事にし、感謝の心を、持ってもらいたいと思えました。

更に、男の方も参加してほしいと感じました。

お元気で、経験豊富な、皆様方のパワーに、圧倒される思いの一日でした。

これからも、地域支援にご協力いただけたらと、思います。

「ねんりんピック茨城二〇〇七」が、十一月開催。

ますます、パワー全開!!

です。

同頑張っています。

同頑張っています。

同頑張っています。

同頑張っています。

新莊市民センターの概要



計画概要

建設地	新莊2丁目11番2号 (旧新莊幼稚園跡地)
敷地面積	約2,400m ²
建物構造	鉄骨造平屋建
延床面積	803.90m ²
施設の概要	玄関・市民サロン・図書室・小会議室 大会議室・和室・ホール・調理室 事務室・授乳兼更衣室

編集後記

地域の顔が少しでもはつきり伝えられ、地域を知ることまちづくりに一人でも参加していただければと願いながら部員一同頑張っています。

広報部委員

- 泉 英一・泉 幸男
- 細谷 規行・埴 美保子
- 中島まり子・飛田美江子
- 廣瀬喜美枝
- 鈴木 照子

